



数字で見る

# 東伊豆町の概要

令和 8 年度版





## 東伊豆町の位置

東伊豆町は、伊豆半島東海岸の中央に位置し、東南は相模灘に面し、東北は伊東市赤沢に面しています。北西は天城連山の万二郎・万三郎岳を境に伊豆市に接し、南西は河津町に接しています。東西 15.04km、南北 13.78km、総面積は 77.82km<sup>2</sup>です。

地形は主として丘陵をなし、海に面していくつかの平地が点在しています。町のほぼ中央には白田川が東南に流れ、町を二分しています。

鉄道は伊豆急行が海岸沿いを走り、道路は国道 135 号線が同じく海岸線を通っています。



## 町の花『いそぶき』

正式名『石路—ツワブキ』。葉が艶のあるフキに似ている様子から「艶ブキ」となり、「ツワブキ」と呼ぶようになったそうです。「イソブキ」と呼ぶところもあります。

葉はフキに似ていますが、秋に鮮やかな黄色の花をつけるとキク科であることがわかります。花言葉は「困難に傷つけられない」。



## 町の木『早咲きの桜』

「寒緋桜—カンヒザクラ」と「大島桜—オオシマザクラ」の自然交配種と推定されます。特徴は開花時期とその期間で、1月下旬に咲き、約1か月間咲き続けます。「染井吉野—ソメイヨシノ」よりも約2か月ほど早く開花します。

